

オオサンショウウオの観察学習

9月14日(木)、2年次生「アクア」選択者8名が日野川の支流の近江川において「日野川の自然環境と希少生物を守る体験学習会」ということで、NPO法人日本ハンザキ研究所の理事長 岡田純さんの指導の下、オオサンショウウオと河川生物の観察を行いました。前日から仕掛けていた罠に70cm程のオオサンショウウオが2匹捕獲されており、罠が引き上げられた際には歓声と拍手が沸きあがりました。オオサンショウウオの生態などについてのお話を聞かせていただき、大変珍しい卵も拝見することができました。オオサンショウウオなどの希少生物が生息できるような環境づくりが大切だということを学びました。



日野学園交流 その7



実りの秋ですね。先週に引き続き、本日も交流が行われました。星型に植えた星空舞がすくすくと育ち、今回は日野学園5年生との稲刈り交流。日野学園の先生から「前回の田車除草の交流後の感想に高校生が優しく教えてくれましたという感想が多かったです。」と教えていただき、高校生も気合いが入りました。初めは、慣れない手つきでしたが、進むに連れて作業スピードが上がり、高校生も効率よく動いていました。5年生も笑顔で作業してくれていたのが印象的です。



いきいきかみかみ百歳体操でのレクリエーション

3年次生「日野探究Ⅱ」Weスポーツチームが高齢者の方に楽しんでもらうことを目指した「Weスポーツレクリエーション」を行いました。

今回は高尾公会堂に伺い、「Weスポーツレクリエーション」を実施しました。2回目の実践でした。参加者は8名で、まず準備体



操として、反射神経ゲーム、ひとおや体操を行いました。その後、「◎太鼓の達人」を一緒に行い、参加された方と一緒にリズムに合わせて体を動かしたり、声を出したり、楽しんでもらいました。参加された方から「またやりたい、また来てね」「頭の刺激をもらった」「次こそ優勝したい」「前回より点数が上がった」「他の曲でもやってみたい」などの声をいただき、生



徒にとって大きな励みになりました。引き続き、日野探究Ⅱでは「Weスポーツレクリエーション」の楽しさに加えて、その健康効果を感じてもらえるように頑張っていきます！

障がい者スポーツ「ボッチャ」を体験

<2年生人権LHR>

9月21日、鳥取県ボッチャ協会の小笹さんと上野さんを招いて、障がい者スポーツ「ボッチャ」を体験しました。はじめに「ボッチャ」のルールを教えてもらい、1チーム3名で12チームを作り、リーグ戦を行いました。

初めてボッチャをする生徒が多かったですが、楽しく体験できました。障がいのある無しにかかわらず、同じ場所で一緒に競い合えるスポーツ「ボッチャ」を通して、全ての人が助け合う「共生社会」について学ぶ機会となりました。



1年次生 キャリア教育 LHR

「租税教室」

講師として税理士 吉村剛巳様をお招きし、1年次生が「租税教室」を受講しました。

税に関するさまざまな知識を楽しく教授していただくとともに、公平な分担についてグループで話し合いました。それぞれのグループから、異なる意見が出され、何が「公平」であるか、改めて考えさせられました。普段、あまり意識していない税について考える貴重な機会となりました。ありがとうございました。



桃山学院大学出前講座

2年次生ヒューマンケア系列の生徒が、「社会課題と社会福祉をみんなで考えよう」をテーマに、グループ学習とクロームブックを活用した調べ学習の発表を行いました。桃山学院大学ソーシャルデザイン学科 梅谷 進康教授による高大連携を目指した講座です。

「社会課題」を身近な内容や普段の学習から考えていくことで、互いの意見を出し合いながら、考えることができました。大学周辺の「地域サポーター」制度や「地域の方が寄り合う食堂」での交流風景を映像で視聴し、その後、生徒が調べ学習で考察したことを発表しました。梅谷教授からさらに深く考える視点を助言していただき、生徒は、「福祉は、すべての人が対象となることがわかった」「現在ある社会課題は、自分たちが勉強をしている社会福祉につながっていることがわかった」「一人ひとりに居場所があることが大切」などの感想がありました。そして、地域を盛り上げることの意義を考えてました。梅谷教授には大変お世話になりました。ありがとうございました。



2年次生「主権者教育講演会」 選挙出前講座

講師として日野町選挙管理委員会 小川由美子様をお招きし、2年次生が「選挙出前講座」を受講しました。

前半は選挙の意義やルールについて教授していただき、後半は実際の投票箱や記載台を使用して模擬投票を行いました。今回の講演会で、民主主義の土台を強化していくためには、若年層の政治参加が必要不可欠だと考える貴重な機会となりました。生徒は、「これまで選挙に関心がなかったけど、講演を聞いて投票に行こうと思った。」と語っていました。

この講演会で学んだ、自分に与えられた選挙権の重さを理解し、選挙の際は必ず投票に行っていきたいと思っています。ありがとうございました。



日野探究Ⅱ「Weスポーツレクリエーション」

3年次生「日野探究Ⅱ」Weスポーツチームが高齢者の方に楽しんでもらうことを目指した「Weスポーツレクリエーション」を行いました。

今回は、尚仁福社会・江美の郷(江府町)の「まめトレ」に伺い、「Weスポーツレクリエーション」を実施しました。今回が最終回でした。参加者は5名で、まず準備体操として、はじめて、「◎やわらかあたま塾」をしました。あとはいつも通りひとおや体操を行いました。その後で、「◎太鼓の達人」を一緒にいき、参加された方と一緒にリズムに合わせて体を動かしたり、声を出したり、楽しんでもらうことができました。参加された方から「前回より点数があがって楽しかった、うれしかった」「気分があがった」「またチャレンジしたい」などの声をいただき、生徒にとって大きな励みになりました。引き続き、日野探究Ⅱでは「Weスポーツレクリエーション」の楽しさに加えて、その健康効果を感じてもらえるように頑張っていきます！



日野探究Ⅱ

3町3色パンチーム 日野学園フレイル予防教室

3町3色パンとフレイル予防を地域に広める活動をしている3年次生が、日野学園児童の給食にパンを提供する企画を実施し、4年生を対象としたフレイル予防の授業を行いました。本校生徒が開発した「3町3色パン」は、日野郡内の3町の特産を配合し、フレイル予防のための栄養素も豊富なパンです。給食では、児童から「おいしい」「毎日3町3色パンでもいい」といったうれしい感想をいただきました。その後、「みんなで取り組もうフレイル予防」をテーマに、フレイル予防クイズで楽しく学んだり、フレイル予防の体操を一緒に行いました。児童の感想では、「一緒にお話をする 것도 フレイル予防になることがわかった」「身近なおじいちゃん、おばあちゃんと一緒にお話をしたり、体操をしたい」「今日習ったことをおじいちゃん、おばあちゃんに教えてあげたい」との感想がありました。フレイル予防をさらに地域に広める活動につなげていきたいと思います。日野学園の皆さん、給食の提供にご協力くださった皆さん、ありがとうございました。



認知症サポーター養成講座

1年次生生活福祉基礎選択の生徒が「認知症サポーター養成講座」を受講しました。日南町地域包括支援センターから1名の講師をお迎えし、認知症の原因や症状、対処方法などを学びました。認知症の人が駅の改札で困っている様子の映像を見て、どのような気持ちか、どんな支援をするとよいかなどを具体的に考え意見を出し合いました。「認知症で困っている人を見かけたら、積極的に自分の方から声を掛けていきたい」「認知症の方が安心して過ごすことができる環境をつくるのが大切だ」など、サポーターとして取り組みたいことが感想としてありました。認知症に対する正しい知識を得て、理解を深めることができました。受講者には認知症サポーターの証としてオレンジリングが渡されました。



いきいきかみかみ百歳体操でのレクリエーション

3年次生「日野探究Ⅱ」Weスポーツチームが高齢者の方に楽しんでもらうことを目指した「Weスポーツレクリエーション」を行いました。

今回は高尾公会堂にお伺いし、「Weスポーツレクリエーション」を実施しました。3回目の実践でした。今回が最終回でした。参加者は8名で、まず準備体操として、「◎やわらかあたま塾」と「ひとおや体操」を行いました。その後、「◎太鼓の達人」を一緒に行い、参加された方と一緒にリズムに合わせて体を動かしたり、声を出したり、楽しんでもらいました。参加された方から「新しいゲームができてよかった」「またやりたい、また来てね」「頭の体操ができた」「次こそ優勝したい」「前回より点数が上がった」「色々な曲にも挑戦してみたい」などの声をいただき、生徒にとって大きな励みになりました。

次回の実践に向けて準備をしていきたいと思います。

